

はぐくみ

平成 27 年 7 月 24 日発行 No.70

「確かな学力」向上にむけて！ 学力把握調査結果を授業改善に！！

5月12日、13日に実施された県学力把握調査の結果説明会が、7月9日総合教育センターで行われました。調査結果を活かしてください。確認ですが、本学力調査の目的は次のとおりです。

節目の学年における児童生徒の学習の定着状況の実態を把握するため、調査を実施し調査結果の分析をとおして、早い段階から学習内容の不十分な理解を解消するなど、きめ細かな指導に役立てる。また、授業における指導方法や学校、家庭、地域における学習環境の改善に資する。

【各教科における課題となる領域】

- | | |
|--------|---|
| ○国語 | ・小学校では、「話すこと・聞くこと」
・中学校では、「書くこと」 |
| ○算数・数学 | ・小中ともに、「数学的な見方や考え方」 |
| ○英語 | ・「書くこと」 |
| ○記述式問題 | ・小学校3年生の国語と算数では改善傾向が見られるが、その他の学年・教科においては、依然として課題が残っている。 |

【各教科の主な結果】

校種・学年・教科	平均正答数／設問数	平均正答率	中央値	標準偏差
小・3・国語	18.6/23	80.7%	20	4.19
小・3・算数	17.0/21	80.8%	18	3.31
小・5・国語	16.6/23	72.4%	17	3.73
小・5・算数	18.0/23	78.5%	19	3.92
中・2・国語	15.9/23	69.3%	16.5	3.82
中・2・数学	19.0/30	63.4%	20	6.64
中・2・英語	24.0/33	72.7%	25	6.89

詳しくは当日各学校に配布された資料をご覧ください、なお「授業改善プラン」も併せて配布されていますので、夏季休業中の校内研究会等で自校の実態に合わせて是非ご活用頂きたいと思えます。

言語活動の充実とアクティブラーニング

言語活動の充実 各教科等において、国語科で培った能力を基本に、

①知的活動の基盤という言語の役割の観点

- ・観察、実験や社会見学レポート・・・事象の差異や共通点を記録・報告
- ・帰納的な考え方や演繹的な考え方などを活用する
- ・仮説を立てて観察・実験 = 評価

②コミュニケーションや感性・情緒の基盤という言語の役割

- ・体験から感じ取ったことを表現する
- ・体験活動を振り返り、学んだことを記述する
- ・体験したこと調べたことをまとめ、話し合う
- ・討論、論議する

といった観点から、各教科において言語活動の充実を図っていくことが強く求められております。また、各教科の教育目標を実現するため、見通しを立て、主体的に課題の発見・解決に取り組み、振り返るといった学習過程、いわゆるアクティブラーニングを構成する上でも、言語が学習活動の基盤となります。

アクティブラーニング は、決して新たな学習方法の導入ではなく、従来から行われてきた、「主体的・能動的で双方向性のある自律的かつ協働的な学び」です。

◆◆平成 27 年度教科用図書展示会◆◆

平成 27 年度教科用図書展示会 が、6/19 (金)～7/8 (水) までの 14 日間、東山梨教科書センター（東山梨合同庁舎内）と笛吹教科書センター（笛吹市役所市民窓口館内）において行われました。期間中、管内の小中学校・県立学校の教職員、一般の方も含め 811 名の方々に閲覧していただきました。

平成 28 年度使用の中学校の教科用図書につきましては、展示会からの各校（中学校）の意見、一般の方々の意見、調査委員会での調査・意見の報告を受け、峡東地区採択協議会、山梨・甲州・笛吹 3 市の教育委員会において決定されることになっております。決定され次第、各市教委より、各校に通知されます。

◆◆初任者研修授業研修会◆◆

山梨市立日下部小学校において、6月26日（金）に峡東地区小学校第2回初任者研修授業研修会が行われ



ました。今回の研修会では、川崎剛先生による第4学年国語科「短歌・俳句に親しもう」の師範授業を振り返りながら協議を行いました。教室に活気があり、児童がわくわくしながら授業に参加している様子は、めざす「学級力」を感じ、本時のねらいに充分迫る授業が展開されており、まさに初任者研修授業研修会にふさわしい内容でした。

研究協議では、初任者の先生方から、ふだんの学級経営と学習の様子について、視覚教材の工夫と展開の工夫について、また授業の「めあて」と「振り返り」について等、多くの質問、感想が出され大変充実した研修となりました。日下部小学校の先生方のチームワークあつての研修会とな

りました。次回は、秋 10 月となりますが、よろしくお願ひいたします。

笛吹市立御坂中学校では、7月10日（金）に峡東地区中学校第2回初任者研修授業研修会が行われました。今回の授業研修会は、水野徳仁先生による2年社会科（地理的分野）、「中国・四国地方 ～都市と農村の変化と人々の暮らし～」の師範授業を基に協議を行いました。

板書にあるように、中国・四国地方にある県名を生徒に発言させてから、そこにある山地、面している海等、地形や環境の特色を知る上で大切な要素を説明しました。その上で雨温図を提示し、本時のめあてにぐっと生徒を引き込んでいきました。

研究協議では、初任者の先生方から生徒の学習の様子について、教材の工夫について、先輩教師の指導の工夫について、的を射た意見が次々に出され充実した協議となりました。初任の先生方が頼もしく思え、今後の授業研修会が楽しみになりました。御坂中学校の先生方、本当にありがとうございました。



◆◆教育課程研究協議会の還流を!!◆◆

夏季休業に入り、各学校とも先生方が研修会、研究会に参加されることが多いと思います。受講した内容等につきましては、校内研究会等の中で伝達講習の時間を確保していただき、**職場での還流**をしていただきたいと思います。

特に、8月4日～6日に県内各会場で行われます。「平成 27 年度教育課程研究協議会」につきましては**校内伝達を必ず実施**していただけますよう、研究主任を中心に計画をお願いいたします。

◆◆指導主事学校訪問要請◆◆

< 9 月の指導主事学校訪問要請について（お願い） >

9 月分の指導主事学校訪問要請提出は 8 月 4 日（火）が締め切りです。1 学期、期日に間に合わない要請が何校かありました。研究主任の先生方、期日までによりしくお願いします。

なお、10 月分は、9 月 8 日（火）が締め切りとなります。ご注意ください。